

H22/2/14 北陸中日新聞 朝刊

大学、企業関係者 eラーニング学ぶ

金 沢

学校の授業や社会人育成などに活用されるeラーニング（パソコンやインターネットを使った教育）の教材の作り方などを学ぶセミナーが十三日、県広坂



庁舎で開かれ、大学関係者や企業の育成担当者ら約十五人が参加した。

山梨大で教育企画室の講師を務める松田岳士青山学院大客員准教授がeラーニングの特徴や活用法など基本を

松田さんⓐのアドバイスを受けながら授業設計に取り組み参加者たち―県広坂庁舎で

説明。受講者のニーズや課題の設定方法など、教材を作成する際の注意点を挙げた。

その後、テーマに沿った教材作りをするグループワークに挑戦した。松田さんは「何ができるようになる」といった具体的な目標設定が大事」などとアドバイス。参加者たちは重要事項を書き留めながら、議論を交わしていた。（小西亮）